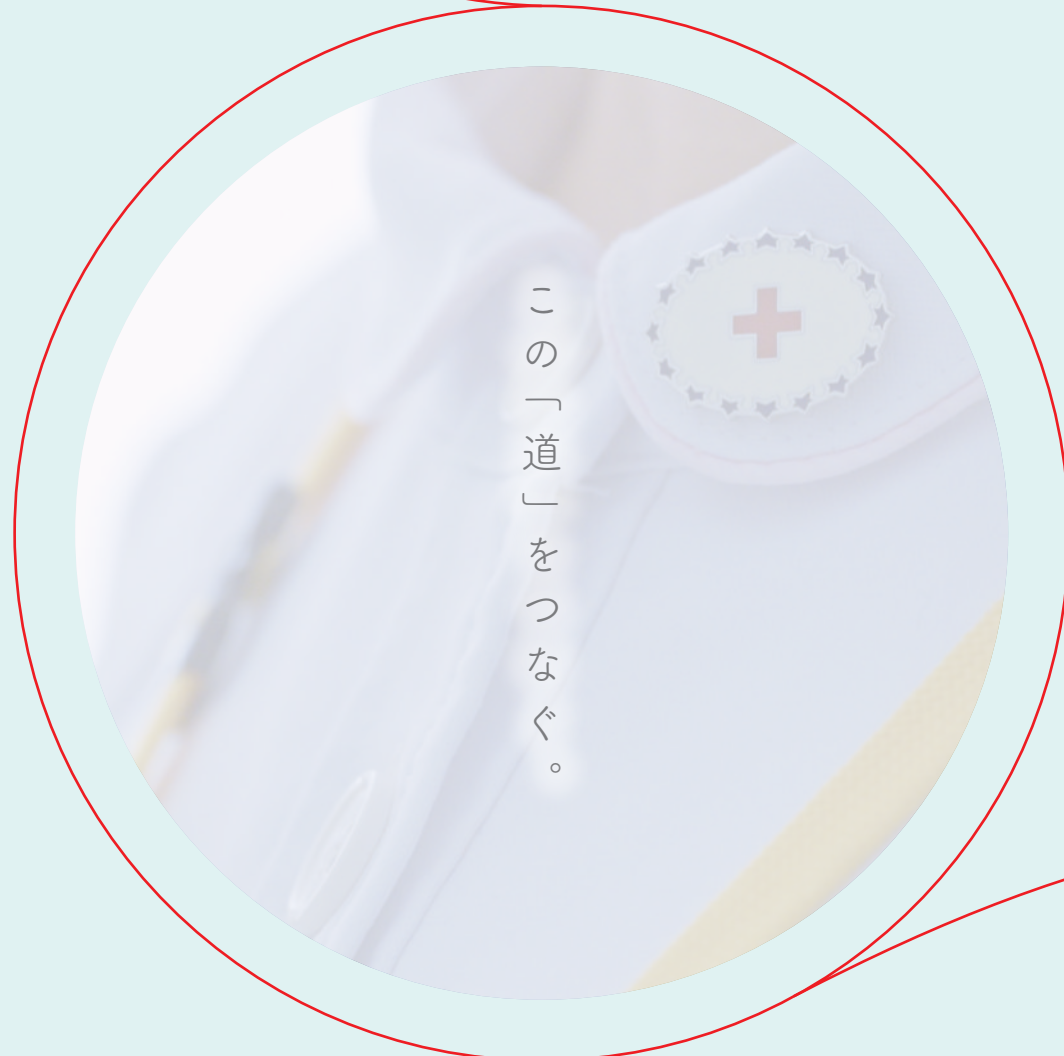




この「道」をつなぐ。



この「道」をつなぐ。

松山赤十字病院 看護部

Matsuyama Red Cross Hospital



松山赤十字病院
〒790-8524 愛媛県松山市文京町1番地
TEL:089-924-1111 FAX:089-922-6892



赤十字の人道に基づき、
一人ひとりの生命と尊厳をまもり、
こころの通う看護を実践します。

100年以上の歴史を持つ松山赤十字病院は、看護の知恵の宝庫です。

古くて新しい松山赤十字病院の看護部には、先輩たちの優れた知恵や技、

そして最新の知見がぎっしりと詰まっています。

そこはまさに看護の知恵の宝庫。

それらを学び、活かすのは私たちの役割。

私たちは、これからもこの「道」をつなぎ、地域の皆様に愛され、

信頼される看護部であるために、全力で取り組んでいきます。



急性期看護

-こころの通う看護をしたい！-



医療や看護が多様化・複雑化し、
看護師には高い臨床実践能力が求められています。
急性期の医療を受けられる患者さんやご家族に
寄り添い、こころの通う看護を実践します。

チーム医療

松山赤十字病院では、多種多様な
メディカルスタッフが、各々の高い
専門性を活かし、目的と情報を共有
し、互いに連携・補完し合うことで、
質の高い安全・安心な医療サービス
を提供しています。



専門看護

- 専門医療とつなぐ -



専門・分化する医療に、看護のスペシャリストが繋がります。がん看護専門看護師をはじめ、多領域の認定看護師が活躍しています。



継続看護

- 生活とつなぐ -



入院前から退院後の生活を見据えた支援を専門的に行う「療養支援ナース」が活動しています。病を抱えながらもその人らしく生活を送って頂けるよう、患者さんやご家族の思いを大切にしています。

災害救護

- 命をつなぐ -



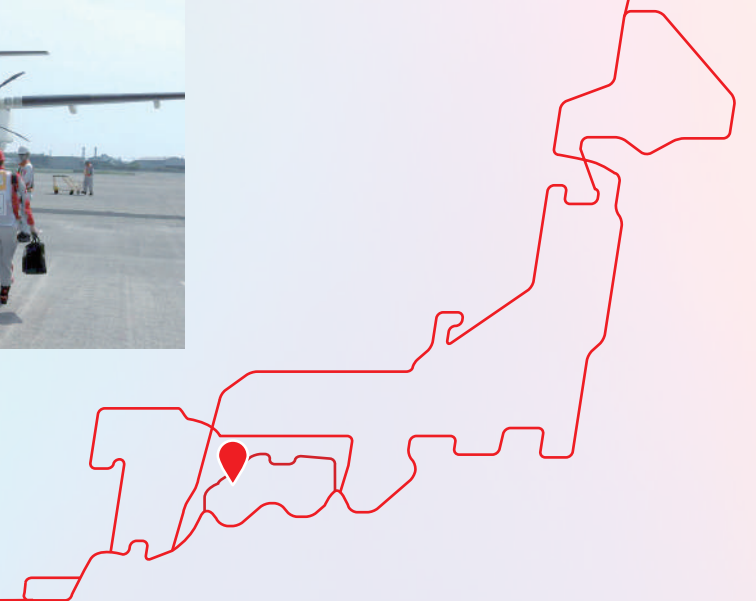
赤十字では、様々な災害に備えて、医師、看護師、主事で常備救護班が編成されています。災害が発生すると、ただちにDMATや救護班が派遣され、活動を開始します。そして、災害発生時から復興まで切れ目のない支援を続けています。

救護員院内認定研修

いつ起こるかわからない災害に対応するには、職員が日頃から救護活動の知識と技術を磨く必要があります。救護活動は、赤十字の使命の一つです。

国際活動

国際赤十字の一員である日本赤十字社は、国内5か所の国際医療救援拠点病院を中心に、赤十字病院全体のスケールメリットを生かし、災害や紛争の被害者への医療救護活動、病院・診療所の復興支援などの活動を行っています。



継続教育

-看護の道を未来へつなぐ-

自己のキャリアを積み上げながら、
互いに切磋琢磨の日々です。



赤十字施設の看護師キャリア開発ラダー認定証授与式

看護部の教育理念

看護職員の一人ひとりの主体性を尊重し、
専門職業人として、組織人として、赤十字人として、
共に学び共に成長することを支援します。



研修看護師制度

「研修看護師」制度では、部署をかわりながら外科系・内科系を経験し、
手術室や外来もローテーションします。
看護の多様性と、患者さんへの継続した看護を学ぶことができます。
経験できる看護基礎技術も広がることが期待されます。

松山赤十字病院「研修看護師」ローテーションイメージ

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

基礎期間
(移行期)

ローテーションⅠ
(ホップ期)

ローテーションⅡ
(ステップ期)

部署配置
(希望優先)
(ジャンプ期)



福利厚生

-あなたらしい働き方と生き方をつなぎます-

託児所

大切なお子さんを預かり、お父さん、お母さん達が安心して働くことができるよう、お手伝いしています。



病児保育

お子さんが病気の時、仕事の都合により家庭で看護できない場合に、保護者の代わりに保育を行うことで、安心して働ける体制を整えています。



クラブ・部活動

職種を越えて、共に働く仲間と繋がります。



松山赤十字病院 看護部リクルートムービー



松山赤十字病院での
新人看護師の成長の
日々をご紹介します。



 **日本赤十字社** 松山赤十字病院
Japanese Red Cross Society

当院についての詳細情報は、
公式ホームページをご覧ください。

松山赤十字病院

<https://www.matsuyama.jrc.or.jp/>

